

2008年度第3四半期
決算説明資料

2009年2月4日

旭化成株式会社

1. 2008年度第3四半期実績

主要連結決算数値 P4

連結損益計算書 P5

連結貸借対照表 P6

連結キャッシュ・フロー計算書 P7

セグメント別売上高・営業利益 P8～14

2. 2008年度通期予想

当期業績予想 P16

セグメント別売上高 P17

セグメント別営業利益 P18

緊急対策の実施 P19

3. 参考資料

セグメント別概況 P21～29

1. 2008年度第3四半期実績

主要連結決算数値

(億円)

	07年度		08年度		10-12月比較 対前年同期		4-12月比較 対前年同期		進捗率 (a/b)	08年度 前回予想* b
	10-12月	4-12月	10-12月	4-12月 a	増減額	増減率	増減額	増減率		
売上高	4,096	12,403	3,798	12,230	-297	-7.3 %	-173	-1.4 %	70.3%	17,390
営業利益	344	981	99	501	-245	-71.2 %	-481	-49.0 %	52.7%	950
経常利益	349	980	57	463	-292	-83.7 %	-517	-52.7 %	48.8%	950
四半期純利益	234	614	16	250	-218	-93.2 %	-364	-59.3 %	45.4%	550

<前提>

ナフサ価格 (国産ナフサ:¥/kl)	61,600	59,700	52,200	69,600
為替レート (相場平均:¥/US\$)	113	117	96	103

	08/3月末	08/12月末	増減
総資産	14,254	15,203	949
自己資本	6,662	6,417	-246
有利子負債残高	2,114	3,209	1,095
D/Eレシオ	0.32	0.50	0.18

* 2008年11月5日発表の業績予想。

連結損益計算書

AsahiKASEI

(上段: 百分比、% 下段: 金額、億円)

	07年度		08年度	
	10-12月	4-12月	10-12月	4-12月
売上高	100.0% 4,096	100.0% 12,403	100.0% 3,798	100.0% 12,230
売上原価	74.6% 3,055	75.2% 9,327	79.4% 3,015	78.5% 9,595
売上総利益	25.4% 1,040	24.8% 3,076	20.6% 783	21.5% 2,635
販管費	17.0% 696	16.9% 2,095	18.0% 684	17.4% 2,134
営業利益	8.4% 344	7.9% 981	2.6% 99	4.1% 501
営業外損益	5	-1	-42	-37
(内、金融収支)	(0)	(3)	(-0)	(0)
(内、持分法投資利益)	(10)	(32)	(3)	(9)
経常利益	8.5% 349	7.9% 980	1.5% 57	3.8% 463
特別損益	1	-63	-11	-25
税前利益	8.5% 350	7.4% 918	1.2% 45	3.6% 438
法人税等	-114	-300	-29	-183
少数株主損益	-2	-5	-0	-5
四半期純利益	5.7% 234	4.9% 614	0.4% 16	2.0% 250

10-12月比較		4-12月比較	
増減	増減率	増減	増減率
-297	-7.3%	-173	-1.4%
-40	-1.3%	268	2.9%
-257	-24.7%	-441	-14.4%
-12	-1.7%	39	1.9%
-245	-71.2%	-481	-49.0%
-47		-36	
-1		-3	
-7		-24	
-292	-83.7%	-517	-52.7%
-12		38	
-305	-87.0%	-479	-52.2%
85		116	
2		-1	
-218	-93.2%	-364	-59.3%

連結貸借対照表

AsahiKASEI

(億円)

	08/3月末	08/12月末	増減		08/3月末	08/12月末	増減
流動資産	7,401	8,149	749	負債	7,512	8,707	1,195
現金及び預金	829	1,129	300	流動負債	5,134	6,281	1,146
受取手形及び売掛金	2,988	2,734	-253	固定負債	2,378	2,427	49
棚卸資産	2,724	3,249	525	純資産	6,742	6,496	-246
その他	860	1,037	177	株主資本	6,130	6,192	62
固定資産	6,853	7,054	201	資本金	1,034	1,034	-
有形固定資産	4,242	4,405	163	資本剰余金	794	794	-0
無形固定資産	262	384	122	利益剰余金	4,322	4,385	63
投資その他の資産	2,349	2,265	-84	自己株式	-20	-21	-1
(内、投資有価証券)	(1,910)	(1,683)	(-227)	評価・換算差額等	532	225	-308
				少数株主持分	79	79	-0
資産合計	14,254	15,203	949	負債純資産合計	14,254	15,203	949

連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	07年度		08年度	
	10-12月	4-12月	10-12月	4-12月
営業活動によるキャッシュ・フロー①	-145	291	144	416
投資活動によるキャッシュ・フロー②	-85	-406	-311	-991
フリー・キャッシュ・フロー③(①+②)	-230	-115	-167	-575
財務活動によるキャッシュ・フロー④	375	-1	706	909
現金及び現金同等物に係る換算差額⑤	-4	-0	-11	-35
現金及び現金同等物の増減額⑥(③+④+⑤)	141	-116	528	299

現金及び現金同等物の期首残高⑦	760	1,017	601	830
現金及び現金同等物の期末残高(⑥+⑦)	901	901	1,129	1,129

セグメント別売上高・営業利益(1)

(第3四半期・10-12月比較)

(億円)

	売上高			営業利益		
	07年度 10-12月	08年度 10-12月	増減	07年度 10-12月	08年度 10-12月	増減
ケミカルズ	2,164	1,698	-466	190	-4	-193
ホームズ	848	1,121	273	32	77	45
ファーマ	308	296	-13	53	28	-25
せんい	271	244	-28	18	-7	-25
エレクトロニクス	292	219	-73	55	2	-54
建材	135	167	32	8	10	2
サービス・エンジニアリング等	77	54	-23	7	10	3
消去又は全社	-	-	-	-19	-18	1
合計	4,096	3,798	-297	344	99	-245
海外売上高 (比率)	1,225 29.9%	877 23.1%	-348 -6.8%			

セグメント別売上高・営業利益(2)

(9ヶ月累計・4-12月比較)

(億円)

	売上高			営業利益		
	07年度 4-12月	08年度 4-12月	増減	07年度 4-12月	08年度 4-12月	増減
ケミカルズ	6,628	6,230	-398	551	181	-370
ホームズ	2,517	2,824	306	81	108	27
ファーマ	857	924	67	130	130	-1
せんい	841	802	-38	52	9	-43
エレクトロニクス	868	777	-91	170	84	-86
建材	434	480	46	29	19	-10
サービス・エンジニアリング等	258	193	-65	35	41	6
消去又は全社	-	-	-	-67	-71	-4
合計	12,403	12,230	-173	981	501	-481
海外売上高	3,763	3,246	-518			
(比率)	30.3%	26.5%	-3.8%			

セグメント別海外売上高 (9ヶ月累計・4－12月比較)

(億円)

	07年度4-12月			08年度4-12月			増減	
	売上高	海外売上高		売上高	海外売上高		海外売上高	
		金額	比率(%)		金額	比率(%)	金額	伸び率(%)
ケミカルズ	6,628	2,762	41.7	6,230	2,369	38.0	-393	-14.2
ホームズ	2,517	-	-	2,824	-	-	-	-
ファーマ	857	212	24.7	924	218	23.6	6	2.9
せんい	841	298	35.4	802	272	34.0	-25	-8.4
エレクトロニクス	868	392	45.2	777	341	43.8	-51	-13.1
建材	434	-	-	480	-	-	-	-
サービス・エンジニアリング等	258	100	39.0	193	46	23.8	-54	-54.2
合計	12,403	3,763	30.3	12,230	3,246	26.5	-518	-13.8
東アジア地域 [*] への売上高		2,276	18.4		1,936	15.8	-340	-15.0

<参考>

ホームズ・建材を除いた売上高 9,451 3,763 39.8 8,926 3,246 36.4

* 中国、韓国、台湾

セグメント別売上高増減要因 (第3四半期・10-12月比較)

(億円)

	07年度 10-12月	08年度 10-12月	数量差	売値差	うち為替因	その他差	計
ケミカルズ	2,164	1,698	-409	-16	-47	-41	-466
ホームズ	848	1,121	139	-28	-	162	273
ファーマ	308	296	12	-24	-11	0	-13
せんい	271	244	-27	-1	-10	0	-28
エレクトロニクス	292	219	-49	-22	-14	-2	-73
建材	135	167	27	6	-	0	32
サービス・エンジニアリング等	77	54	-23	0	0	0	-23
合計	4,096	3,798	-331	-86	-81	119	-297

セグメント別営業利益増減要因 (第3四半期・10-12月比較)

(億円)

	07年度 10-12月	08年度 10-12月	数量差	売値差	うち為替因	コスト差等	計
ケミカルズ	190	-4	-69	-16	-47	-108	-193
ホームズ	32	77	43	-28	-	30	45
ファーマ	53	28	20	-24	-11	-20	-25
せんい	18	-7	-9	-1	-10	-15	-25
エレクトロニクス	55	2	-17	-22	-14	-15	-54
建材	8	10	4	6	-	-8	2
サービス・エンジニアリング等	7	10	1	0	0	1	3
消去又は全社	-19	-18	-	-	-	1	1
合計	344	99	-26	-86	-81	-133	-245

セグメント別売上高増減要因 (9ヶ月累計・4-12月比較)

(億円)

	07年度 4-12月	08年度 4-12月	数量差	売値差	うち為替因	その他差	計
ケミカルズ	6,628	6,230	-629	200	-147	31	-398
ホームズ	2,517	2,824	148	-14	-	172	306
ファーマ	857	924	57	-53	-14	63	67
せんい	841	802	-40	2	-22	0	-38
エレクトロニクス	868	777	-26	-60	-30	-4	-91
建材	434	480	37	9	-	0	46
サービス・エンジニアリング等	258	193	-65	0	0	0	-65
合 計	12,403	12,230	-517	82	-212	262	-173

セグメント別営業利益増減要因 (9ヶ月累計・4-12月比較)

(億円)

	07年度 4-12月	08年度 4-12月	数量差	売値差		コスト差等	計
					うち為替因		
ケミカルズ	551	181	-92	200	-147	-478	-370
ホームズ	81	108	39	-14	-	2	27
ファーマ	130	130	55	-53	-14	-2	-1
せんい	52	9	-11	2	-22	-34	-43
エレクトロニクス	170	84	-10	-60	-30	-15	-86
建材	29	19	8	9	-	-27	-10
サービス・エンジニアリング等	35	41	5	0	0	1	6
消去又は全社	-67	-71	-	-	-	-4	-4
合計	981	501	-6	82	-212	-557	-481

2. 2008年度通期予想

当期業績予想

(億円)

	07年度			08年度今回予想					08年度 前回予想*
	上期	下期	計	上実績	下予想		計		
					10-12月	1-3月			
売上高	8,308	8,660	16,968	8,432	3,798	3,480	7,278	15,710	17,390
営業利益	637	640	1,277	401	99	-100	0	401	950
経常利益	631	573	1,205	407	57	-123	-67	340	950
当期純利益	380	319	699	234	16	-110	-94	140	550

<前提>

ナフサ価格 (国産ナフサ: ¥/kl)	58,750	64,150	61,450	78,350	52,200	24,000	38,100	58,230	66,675
為替レート (相場平均: ¥/US\$)	119	109	114	106	96	90	93	100	103

	07年度	08年度 予定
一株当たり年間配当金	13円	10円
配当性向	26.0%	99.9%

* 2008年11月5日発表の業績予想。

セグメント別売上高

(億円)

	07年度			08年度今回予想					08年度 前回予想*	増減 a-b
	上期	下期	計	上実績	下予想		計 a			
					10-12月	1-3月				
ケミカルズ	4,464	4,328	8,792	4,532	1,698	1,300	2,998	7,530	8,790	-1,260
ホームズ	1,669	2,193	3,862	1,703	1,121	1,266	2,387	4,090	4,120	-30
ファーマ	548	564	1,112	628	296	296	592	1,220	1,250	-30
せんい	569	571	1,141	559	244	258	501	1,060	1,150	-90
エレクトロニクス	577	556	1,133	558	219	143	362	920	1,180	-260
建材	299	258	557	313	167	130	297	610	620	-10
サービス・エンジニアリング等	181	190	370	139	54	87	141	280	280	0
合計	8,308	8,660	16,968	8,432	3,798	3,480	7,278	15,710	17,390	-1,680

* 2008年11月5日発表の業績予想。

セグメント別営業利益

AsahiKASEI

(億円)

	07年度			08年度今回予想					08年度 前回予想*	増減 a-b
	上期	下期	計	上実績	下予想		計 a			
					10-12月	1-3月				
ケミカルズ	362	290	652	185	-4	-111	-115	70	435	-365
ホームズ	48	165	214	30	77	112	190	220	230	-10
ファーマ	77	49	127	102	28	0	28	130	150	-20
せんい	35	37	72	17	-7	-14	-22	-5	20	-25
エレクトロニクス	115	108	222	82	2	-64	-62	20	140	-120
建材	21	7	28	8	10	-4	7	15	15	0
サービス・エンジニアリング等	27	24	52	31	10	9	19	50	50	0
消去又は全社	-49	-41	-90	-53	-18	-28	-46	-99	-90	-9
合計	637	640	1,277	401	99	-100	0	401	950	-549

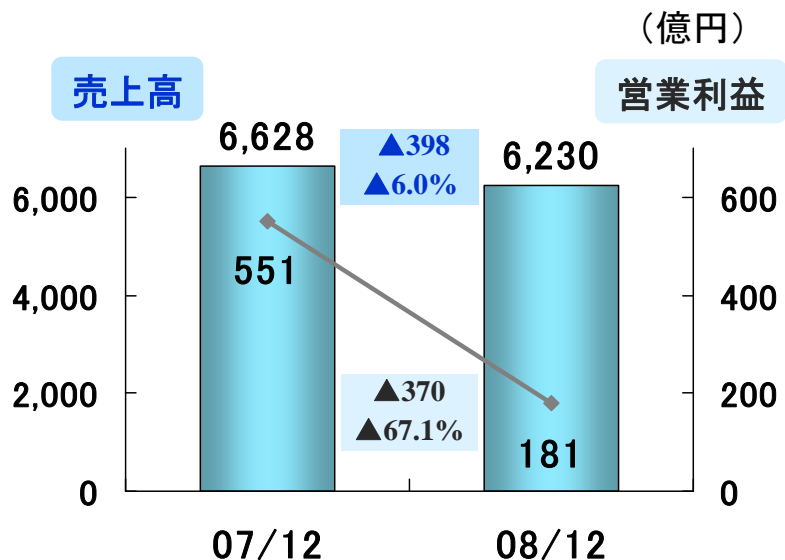
* 2008年11月5日発表の業績予想。

事業環境の急激な悪化を踏まえ、以下の対策を講じる。

- ✓ 設備投資の削減
 - 汎用事業の能力増強はペンディング
 - 高成長追求事業拡大の手は緩めないが、事業の状況を考慮しながら慎重に進めていく
- ✓ 徹底的な在庫圧縮
- ✓ 固定費の削減(損益分岐点の低下を図る)
- ✓ 汎用事業の見直し
 - 高付加価値化、グローバルNo.1化の加速
 - 事業ポートフォリオ転換の加速(課題事業の構造改善を含む)
- ✓ 役員報酬の減額

3. 参考資料

ケミカルズ概況(4-12月累計)



<概況>

・汎用系事業

国内外の市場環境の悪化による販売数量の減少と販売価格の下落に加え、為替変動の影響を強く受けたことから、前年同期比減収、減益となった。

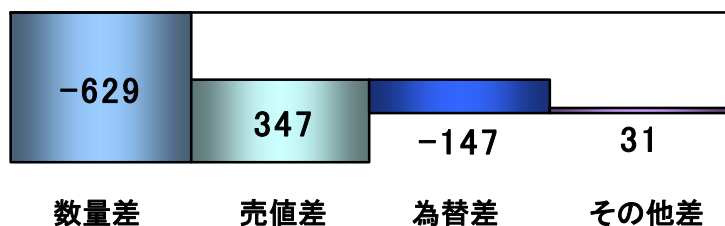
・高付加価値系事業

リチウムイオン2次電池用セパレータ「ハイポア™」は概ね堅調に推移したものの、その他製品において製品市場環境の悪化による販売数量の減少や為替変動の影響などにより、前年同期比増収、減益となった。

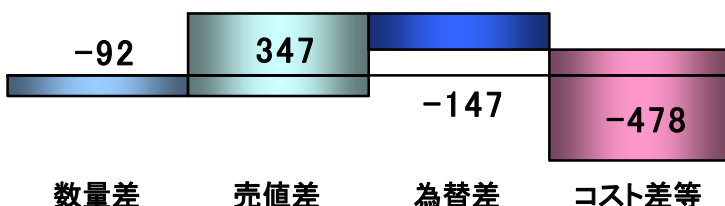
<トピックス>

- ・リチウムイオン2次電池用セパレータ「ハイポア™」の生産設備増強を発表(11月)

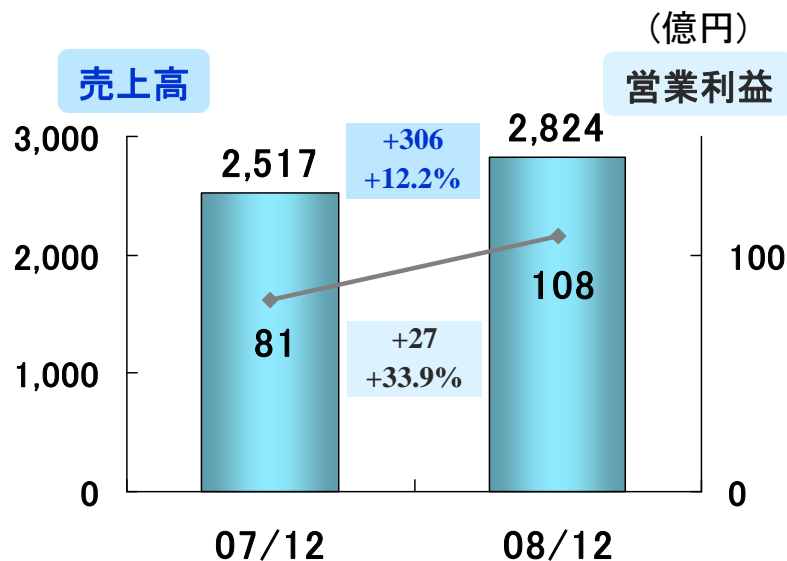
売上高増減分析



営業利益増減分析



ホームズ概況(4-12月累計)(1)



事業別差異分析

	07/12(a)		08/12(b)		差異(b-a)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
建築請負	1,974		2,049		73	
分譲	66		239		173	
他	6		10		4	
小計	2,047	40	2,298	62	250	22
住宅周辺	470	41	526	46	56	5
合計	2,517	81	2,824	108	306	27

<概況>

- ・建築請負事業において、一昨年10月に発生した建築部材の性能偽装問題の影響で減少した戸建住宅の引渡戸数が回復したことや、分譲事業が大型分譲マンションの引渡しなどにより好調に推移したことに加え、リフォーム事業を中心に住宅周辺事業が堅調に推移したことから、前年同期比増収、増益となった。
- ・建築請負事業の受注金額は、上期までは堅調に推移したが、金融危機以降の急激な市場環境悪化の影響を受け、10-12月で前年同期比13.7%の減、4-12月累計で前年同期比2.7%の減となった。

<トピックス>

- ・最先端の環境設備機器を組合わせた「発電ヘーベルハウス™」キャンペーンの実施(1月)

※上記事業別業績数値は参考情報として簡便計算で算出

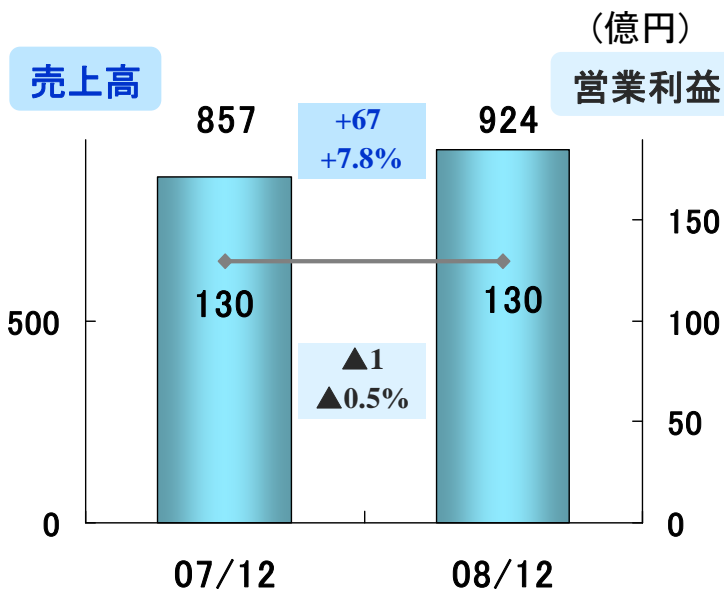
売上高、受注高の状況

(単位: 億円、()内は対前年同期比)

		請負受注高	請負売上高	分譲売上高	他*	単独計	関係会社等	連結計	受注残
04	上期	1,531 (▲5.2%)	1,389 (14.6%)	66 (25.3%)	5	1,460 (15.0%)	213 (1.9%)	1,673 (13.2%)	3,332
	下期	1,487 (▲5.1%)	1,719 (7.5%)	136 (▲55.9%)	6	1,860 (▲2.8%)	225 (0.9%)	2,085 (▲2.3%)	3,101
	通期	3,018 (▲5.1%)	3,107 (10.6%)	201 (▲44.1%)	11	3,320 (4.3%)	438 (1.6%)	3,758 (4.0%)	
05	上期	1,504 (▲1.7%)	1,402 (0.9%)	205 (213.0%)	4	1,611 (10.4%)	243 (14.1%)	1,853 (10.8%)	3,204
	下期	1,629 (9.5%)	1,793 (4.3%)	131 (▲3.6%)	6	1,930 (3.8%)	261 (16.0%)	2,192 (5.1%)	3,040
	通期	3,133 (3.8%)	3,194 (2.8%)	336 (67.0%)	11	3,541 (6.7%)	504 (15.1%)	4,045 (7.7%)	
06	上期	1,561 (3.7%)	1,347 (▲3.9%)	60 (▲70.9%)	5	1,411 (▲12.4%)	280 (15.2%)	1,691 (▲8.7%)	3,253
	下期	1,473 (▲9.6%)	1,829 (2.0%)	230 (75.8%)	5	2,064 (6.9%)	302 (15.7%)	2,366 (7.9%)	2,898
	通期	3,034 (▲3.2%)	3,176 (▲0.6%)	289 (▲13.8%)	10	3,475 (▲1.9%)	582 (15.5%)	4,057 (0.3%)	
07	上期	1,536 (▲1.5%)	1,312 (▲2.6%)	50 (▲16.5%)	4	1,366 (▲3.2%)	303 (8.2%)	1,669 (▲1.3%)	3,123
	3Q	692 (5.0%)	662 (▲12.2%)	17 (▲89.6%)	2	681 (▲25.7%)	167 (12.2%)	848 (▲20.4%)	3,153
	下期	1,525 (3.5%)	1,659 (▲9.3%)	195 (▲15.1%)	5	1,860 (▲9.9%)	333 (10.3%)	2,193 (▲7.3%)	2,988
	通期	3,061 (0.9%)	2,971 (▲6.5%)	245 (▲15.4%)	10	3,225 (▲7.2%)	637 (9.5%)	3,862 (▲4.8%)	
08	上期	1,571 (2.3%)	1,294 (▲1.4%)	60 (19.4%)	7	1,360 (▲0.4%)	343 (13.2%)	1,703 (2.0%)	3,266
	3Q実	597 (▲13.7%)	755 (14.0%)	179 (952.9%)	4	938 (37.7%)	183 (9.6%)	1,121 (32.2%)	3,107
	下予	1,319 (▲13.5%)	1,776 (7.1%)	240 (23.1%)	8	2,025 (8.9%)	362 (8.7%)	2,387 (8.9%)	2,809
	通期予想	2,890 (▲5.6%)	3,070 (3.3%)	300 (22.4%)	15	3,385 (5.0%)	705 (10.7%)	4,090 (5.9%)	

* 他: 損害保険販売手数料収入等

ファーマ概況(4-12月累計)(1)



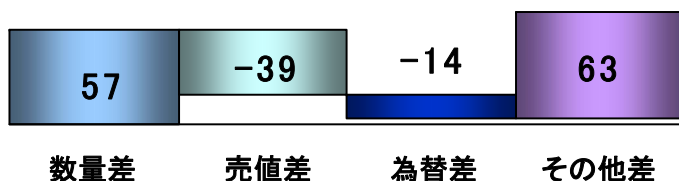
<概況>

- ・医薬事業は薬価改定の影響を受けたものの、抗ヘルペスウイルス剤「ファムビル™」のライセンス収入などにより増収、増益となった。一方医療事業は、ウイルス除去フィルター「プラノバ™」などが販売量を伸ばしたものの、減価償却費の増や為替変動の影響を受けたことなどから、前年同期比増収、減益となり、ファーマ全体で前年同期比増収、微減益となった。

<トピックス>

- ・ドライタイプのポリスルホン膜人工腎臓「APS™」紡糸・組立一貫工場竣工(11月)
- ・排尿障害改善剤ナフトピジル(当社製品名「フリバス™」)の知的財産権等全権利をロシュ社より取得(11月発表)
- ・抗うつ剤「トレドミン™」の12.5mg錠、25mg錠を発売。(12月)
- ・日本赤十字社が、献血の血液検査時に初めて導入する糖尿病管理指標グリコアルブミンの測定用液状試薬に「ルシカ™GA-L」を採用(12月、3月より採用)
- ・ウイルス除去フィルター「プラノバ™」の組立工場を大分に新設(1月、4月着工、10年3月竣工予定)

売上高増減分析



営業利益増減分析



ファーマセグメントの売上

(億円)

	07年度			08年度	
			年間		
	10-12月	4-12月		10-12月	4-12月
医薬	135	376	484	134	438
その他	13	42	55	10	34
(単独計)	148	418	539	143	471
医療*	143	390	511	139	409
その他	17	49	62	13	43
(連結計)	308	857	1,112	296	924

* 旭化成クラレメディカル、旭化成メディカルの2社合計

〈主要医薬品の国内売上〉

(億円)

	07年度			08年度	
			年間		
	10-12月	4-12月		10-12月	4-12月
エルシトニン™	38	109	139	35	103
ブレディニン™	17	49	62	17	48
フリバス™	27	74	94	28	73
トレドミン™	18	49	63	12	41
エクサシン™	3	8	10	2	7
ゼスラン™	4	9	12	3	8
エリル™	5	12	15	4	11

新規医薬品の説明

	一般名	薬効・作用の分類	適応症	剤型	共同開発会社
リコモジュリン® 点滴静注用 12800 (08年5月発売)	トロンボモデュリン アルファ(遺伝子組換え)	抗血液凝固剤	DIC(汎発性血管内血液凝固症候群)	注射剤	—
ファムビル®錠 250mg (08年7月発売)	ファムシクロビル	抗ウイルス剤	帯状疱疹	錠剤	(提携) ノバルティス ファーマ

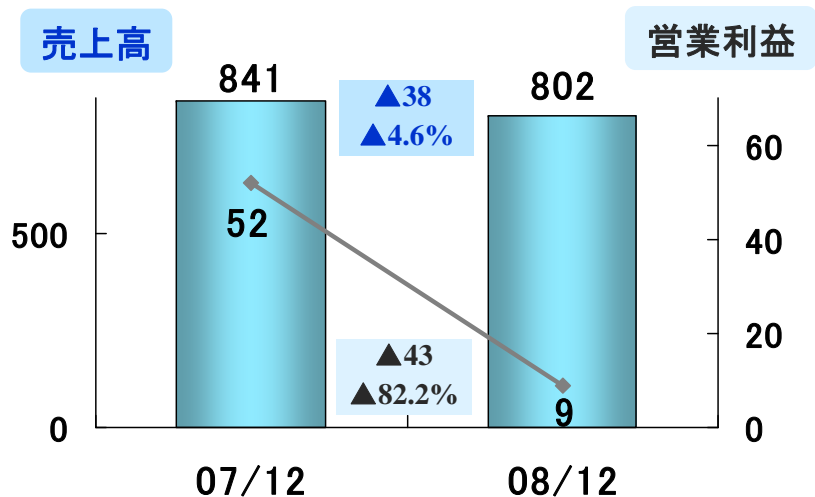
研究開発の状況

	品目	区分	剤名	適応症
フェーズⅢの品目	①AT-877注	適応拡大	(ローキナーゼ阻害剤)	急性期脳血栓症
	②PTH注	適応拡大	(副甲状腺ホルモン)	骨粗鬆症
フェーズⅢ準備中	①AK-120錠	適応拡大	(抗ヘルペスウイルス剤)	単純疱疹
フェーズⅡの品目	①AT-877錠	剤形追加	(ローキナーゼ阻害剤)	肺高血圧症
	②KT-611錠	適応拡大	(α 1ブロッカー)	神経因性膀胱

探索・基礎研究 世界に通用する新薬の創製を目指し、創薬基盤技術を拡充・整備しつつ、整形領域疾患にフォーカスを当てた新規物質の探索研究を鋭意行っている。

せんい概況(4-12月累計)

(億円)



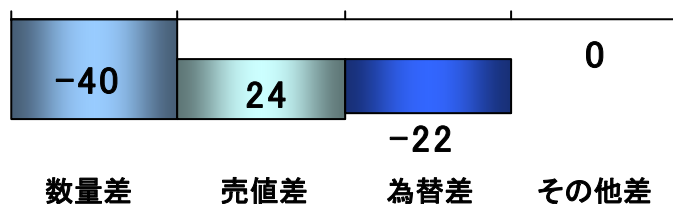
<概況>

・ポリウレタン弾性繊維「ロイカ™」が、海外における市場環境の悪化により販売数量が減少したことや為替変動の影響を受けたことに加え、再生セルローズ繊維「ベンベルグ™」やスパンボンドを始めとする不織布事業においても、市況悪化により販売数量が減少したことなどから、前年同期比減収、減益となった。

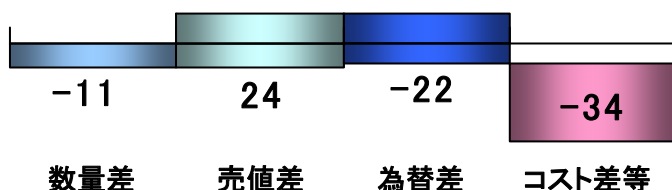
<トピックス>

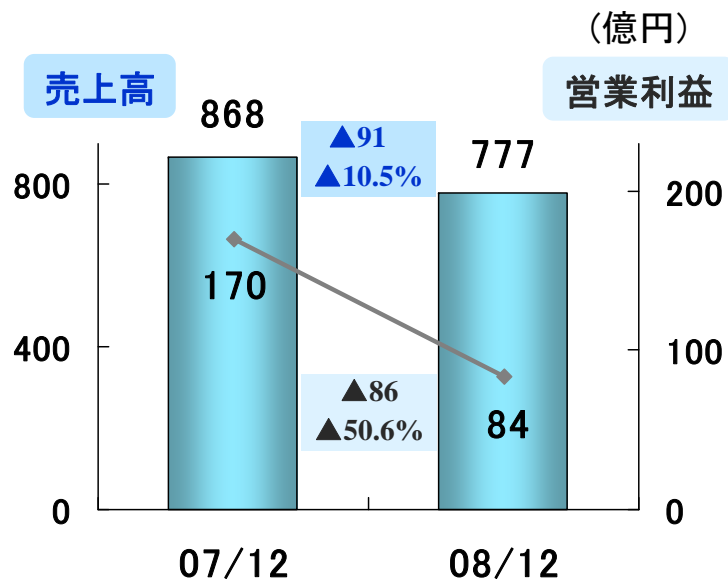
・旭化成・中国ファッションデザイナークリエイティブ大賞の授与式及びファッションショー開催(11月)

売上高増減分析



営業利益増減分析





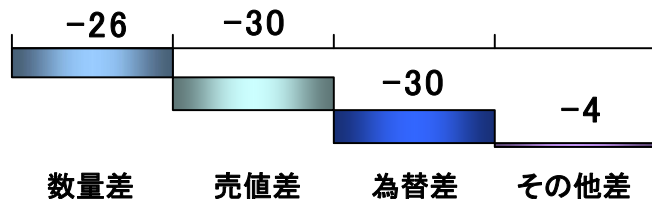
<概況>

- ・デジタル家電、IT機器などのエレクトロニクス業界の市場環境悪化により、電子材料系事業及び電子部品系事業の各製品の販売数量が減少したことや、為替変動の影響を受けたことから、前年同期比減収、減益となった。

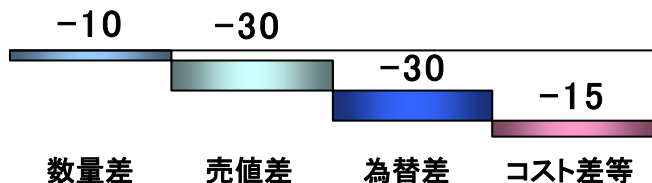
<トピックス>

- ・東光(株)より半導体事業を譲受け(1月、09年4月1日事業譲受け予定)

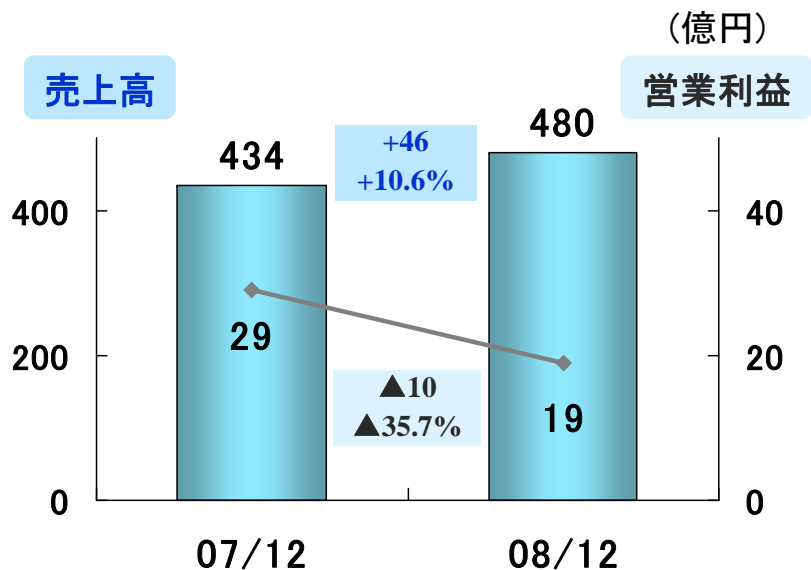
売上高増減分析



営業利益増減分析



建材概況(4-12月累計)



売上高増減分析



営業利益増減分析



<概況>

・露出型弾性固定柱脚工法「ベースパック™」や、中小規模向けパイル工法「EAZET™」や「ATTコラム™」、低排土・高支持力コンクリートパイル工法「DYNAWING™」などの基礎杭製品が販売数量を伸ばしたものの、軽量気泡コンクリート「ヘーベル™」などが原燃料価格高騰の影響を受けたことなどから、前年同期比増収、減益となった。

<トピックス>

・鉄骨梁貫通孔補強鋼材「フリードーナツ」の製品ラインナップを拡大(1月)

業績予想の適切な利用に関する説明、 その他特記事項

上記の連結業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれています。当該予想と実際の業績の間には、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。